

平成30年度第3回志木市社会教育委員会議録

平成30年11月26日(木)

午前8時30分～9時30分

社会教育委員研修視察バス車内

出席者 委員：竹前榮二、有馬隆江、安部卯内、一ノ倉達也、稲垣真記
野島悦子、鈴木民雄、三浦久子
市：生涯学習課 原田課長 浅見主査 武井主査

1 開 会

2 あいさつ 竹前榮二議長、原田謙二生涯学習課長

3 協議事項 事務局より説明

・本日のスケジュール

配布した行程表をもとに1日のスケジュールについて説明した

(1) 元気に育つ志木っ子事業活動補助金について

今年、3月に制定した元気に育つ志木っ子条例に伴い、教育委員会では、いくつかの事業を実施している。内容としては、市内12校の小中学校で行われる情報モラル教育として、インターネット等の危険性について子どもたちに対し授業を行っている。また、保護者に対しては、PTAの家庭教育学級「親の学習」の中でインターネット等の危険性について講演会を実施している。また、月に1回、ネット関係でのトラブル等の相談会を開催している。いずれも条例制定にご協力いただき、インターネットの危険性について専門的な知識を有している地域教育ネットワークの代表をされている笠松直美先生に講師や相談員を依頼している。その他、市内の団体が地域でインターネットの危険性についての講演会等を実施していただいた時は、補助金を交付する事業も行っている。今回、社会教育委員の皆様にご審議いただきたいのは、この補助金の交付についてである。今回申請が出ている団体は、宗岡第二小学校のPTAで、保護者と教職員が、インターネット依存や健康被害について学ぶとともに元気に育つ志木っ子条例への理解を求める講演会を開催するための補助金である。

交付予定額は、33,000円。ご審議をお願いしたい。この補助金は、初めてになるので要綱を添付した。

(委員) 予算は計上されているのか。

(事務局) 1団体36,000円を上限に3団体分、108,000円の予算がある。

(2) 各委員所属団体の情報提供及び活動紹介

- (委員) 家庭教育学級で行われる「親の学習」アシスタントや上町婦人部で活動している。
- (委員) 志木市文化協会の理事。詩吟部に属している。
- (委員) 志木の歴史を学ぶ「志木のまち案内人の会」「田子山富士保存会」で活動している。
- (委員) 志木市連合婦人会で所属しており、文化祭や市民まつりにも参加している。
- (委員) 図書館のおはなしボランティアや「親の学習」アシスタントの活動を行っている。
- (委員) 柳瀬川町内会の会長及び志木市町内会連合会会長である。また、市民後見人も行っている。
- (委員) 志木のまち案内人会で活動しており、いろは遊学館利用者の会より選出された。環境活動も行っている。
- (委員) 志木市老人クラブ連合会の会長をしている。

(3) 志木市民文化祭及び志木市美術展覧会について(報告)

事務局より説明

第48回志木市民文化祭の報告及び、第27回志木市美術展覧会の報告書をもとに参加人数、来場者数について報告した。

4 その他

- ・図書館の利用と健康寿命について(竹前議長)

山梨県が、健康寿命が男性1位女性3位でありその理由として、図書館の多さが関係しているといわれている。今後、志木市でも図書館の活用や取り組みについて社会教育委員会議で議題としてはどうか

(事務局) 次回の議題にしたいと考えている

- ・平成30年度成人式のご案内について

→ 平成31年1月14日(月) 成人の日

- ・平成30年度 南部地区社会教育関係委員・職員研修会の開催について

→ 平成31年1月22日(火) 浦和合同庁舎

- ・人権研修会について「世界人権宣言70年～私たちの暮らしと人権～」

→ 平成30年12月1日(土) ふれあいプラザ

5 閉 会

